

武蔵野市議会議員 **内山さと子** 活動報告

2022年 グリーンパーク特別号

内山さと子&のびのび歩む会

〒180-0012 武蔵野市緑町 2-3-A9-506 TEL080-3758-1057

ロシア軍の即時撤退と平和の実現を求める

武蔵野市議会は3月14日の本会議で、「ロシア軍のウクライナからの撤退と平和を求める決議」を全会一致で可決しました。内山さと子は、超党派で決議文案を作成、共同提案しました。

武蔵野市は、ロシアのハバロフスク市及び隣国ルーマニアのブラショフ市と30年以上にわたる国際交流の歴史があります。令和4年度予算審査の中で、国家と国家の問題ではなく、平和を願う市民同士の連帯を表明し、ウクライナへの人道支援を行うよう緊急提言しました。

「ロシア軍のウクライナからの撤退と平和を求める決議」

今般のロシアがウクライナへの軍事侵攻によってウクライナの主権を脅かす行為は、武力行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章に反する暴挙である。

国際社会の度重なる自製の求めにもかかわらず、ロシアが侵略行為を継続し、子どもを含む一般市民の犠牲と戦火を拡大している事態は、法の支配に基づく国際秩序から完全に逸脱しており、断じて容認できるものではない。

さらには、核兵器による威嚇、原子力発電所への攻撃という全世界を震撼させる事態にも及んでおり、被爆国日本として、また原子力発電所事故による放射能被害を受けた国民として断固非難する。

日本国憲法が掲げる平和主義のもと、日本政府は国際社会と連携し、経済的制裁のみならず、ウクライナの人命と暮らしを守るため、難民救済をはじめ人道支援に率先して取り組むべきである。

よって、武蔵野市議会は、ロシア軍のウクライナからの即時撤退と速やかな平和の実現を強く求める。以上決議する。



ウクライナの民族楽器バンドウーラ奏者カテリーナさんを招き、行われた「平和を願うコンサート」 美しい歌声と音色、平和を願う市民の心が届きますように (3月29日武蔵野市役所ロビー)